

仕様

撮影方式	非接触式
撮影視野	0.25 x 0.55 mm
撮影方法	自動撮影
撮影部位	中心1点、周辺部6点(0、45、135、180、225、315度)
角膜厚	測定可能
撮影照明	LED
解析方法	オートセンター法／オートフレックスセンター法／自動解析／マニュアル解析／センター法／フレックスセンター法
解析データ	細胞密度(1mm ² あたりの細胞数)、標準偏差、変動係数、六角形細胞出現率(%)、平均細胞面積(μm ²)、最大細胞面積(μm ²)、最小細胞面積(μm ²)、解析細胞数、細胞角数分布グラフ、細胞面積分布グラフ
内蔵モニター	10.6インチ静電容量方式タッチパネル(マルチタッチ) 水平・垂直180°可動
ファイリングシステム接続	接続可能 / DICOM対応あり(オプション)
外部インターフェース	USB3.0 x 4、LAN、Bluetooth(オプション)、Wireless LAN(オプション)
電源電圧	AC100-240V、50/60 Hz
電源入力	100VA
外形寸法	310(W) x 459(D) x 451(H) mm (モニター背面時)
重量	19.8 kg

スペキュラー
マイクロスコープ
(角膜内皮細胞撮影装置)




CellChek 20

コーナン スペキュラーマイクロスコープが、さらにバージョンアップ。
オートセンター法とオートフレックスセンター法が追加されました。
病変角膜などの撮影に有効なマニュアル撮影も搭載されました。

製造販売元

株式会社コーナン・メディカル

〒662-0976 兵庫県西宮市宮西町10-29

☎ 0798-36-3456(代)



営業部: 西宮 ☎ 0798-36-3455 東京 ☎ 03-5337-2025

URL: <http://www.konan.com/> E-mail: request@konan.com

簡単操作はそのままに、さらにバージョンアップ 信頼性の高い「センター法」解析を自動化！！

撮影・測定

- **撮影能力アップ** 当社従来機比※で、撮影時間が約11%、解像度が約25%向上、撮影視野も0.25 x 0.55mmとなり約43%広くなりました。本体の起動に要する時間も約35%短縮、よりスピーディな検査が可能になりました。※当社CellChek SLとの比較による
- **撮影トライ機能** 瞬目やまつ毛の影響などで撮影できなかった場合に、設定した撮影回数を自動でトライします。撮影エラーが少なくなり、よりスムーズに検査を行えます。
- **角膜厚同時測定** 中心角膜厚の同時測定が可能です。
- **撮影部位の確認** 前眼部画像上で実際の撮影部位を確認できます。術前・術後の確認やインフォームドコンセントなどに有効です。



中心1点、周辺部6点の撮影が可能です。

通常の撮影モードでは一回の検査で複数の角膜内皮細胞画像を撮影、解析することができます。

撮影結果画面例(通常撮影時)

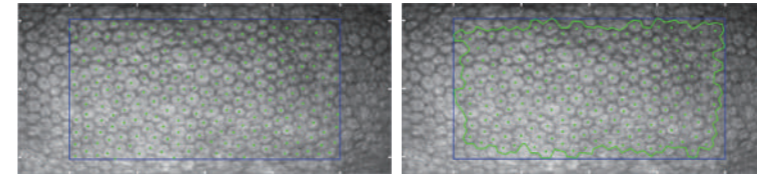
- **マニュアル撮影** 病変角膜など、撮影が難しい角膜に有用です。



解析

- **オートセンター法、オートフレックスセンター法、自動解析センター法、フレックスセンター法、マニュアル解析**

世界の臨床・治験で広く使用されている信頼性の高い「センター法」や、広範囲に細胞が見えない場合に有効な「フレックスセンター法」を自動化した「オートセンター法」と「オートフレックスセンター法」を新搭載。正確な解析結果が簡単操作で得られます。アルゴリズムを一新し、解析精度を高めた自動解析も搭載。状況により使い分けが可能になりました。



オートセンター法入力例

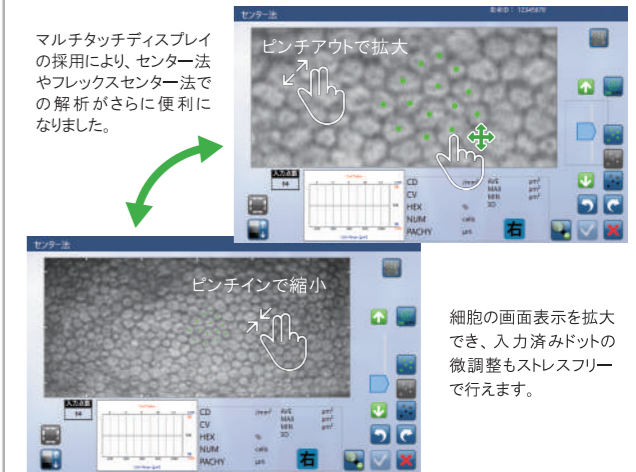
オートフレックスセンター法入力例



自動解析画面

Multi-Touch! 静電容量方式採用

マルチタッチディスプレイの採用により、センター法やフレックスセンター法での解析がさらに便利になりました。



細胞の画面表示を拡大でき、入力済みドットの微調整もストレスフリーで行えます。

アウトプット、データ管理

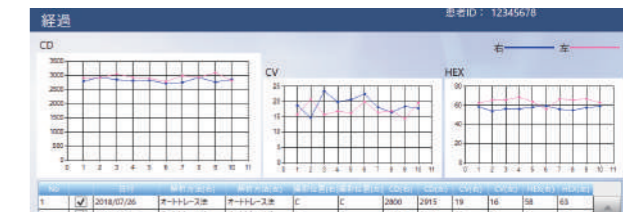
- **アウトプット** レシートプリンター等外部プリンター、DICOM接続対応(オプション)多彩なレイアウトで印刷が可能です。

- **充実したファイリング機能**

撮影画像や解析結果を自動で記録し、データの検索もすばやく行えます。また、当社従来機種からのデータの引継も可能です。

- **経過観察**

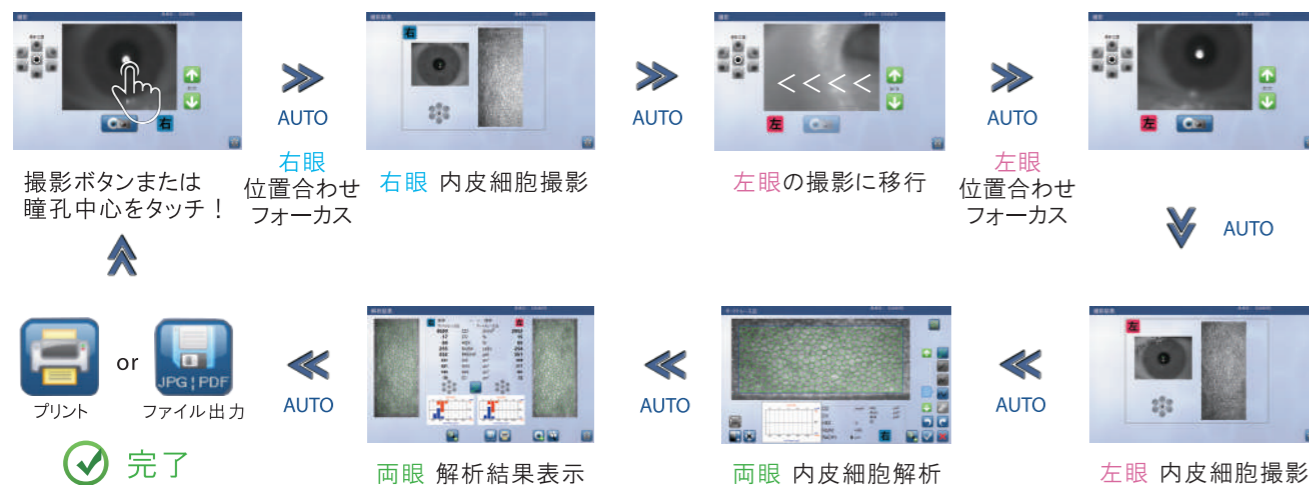
患者データの経過表示を行えます。



経過観察例



初めての方でもカンタンに角膜内皮細胞の撮影から解析、印刷、ファイル出力まで行えます。



コンパクト & 省スペース

- **フレキシブルモニターを搭載**

10.6インチの使いやすい大画面タッチモニターは様々な向きに自在に可動します。対面、非対面、側面など使用環境に応じて動かせ、これまで以上に被検者サポートも容易になりました。

コンパクトかつ軽量の本体は設置スペースを選ばず、測定中の可動部分もなく省スペース化が可能になりました。

